

## ISO/TC46/SC9 会議出席報告

開催日時 2013年6月4日 10:00~16:00

開催場所 パリ (株)orange 会議棟内会議室

1. Opening of the meeting

2. Roll call of delegates

ISAN, ISBN, ISMN, ISRC,

米国, 韓国, オーストラリア, ドイツ, フランス, 英国, 中国,

スイス, スウェーデン, デンマーク, 日本 合計 11ヶ国 28名

3. Adoption of the agenda SC9 (document N679)

4. Appointment of the drafting committee

フランス, 英国, 米国

5. Report of the Secretariat(SC9事務局 米国)

昨年からの ISO 出版

ISO 27730, International Standard Collection Identifier (ISCI) 2012年4月出版

ISO 25964-2 Thesauri and interoperability for vocabularies, Part 2 2013年3月出版

来年の会議 Washington DC で開催

6. Report from ISO Central Secretariat メリールー欠席

7. 現在進行中の案件

7.1 Standards published since last meeting

ISO 25964-2, Information and documentation – Thesauri and interoperability with other vocabularies – Part 2: Interoperability with other vocabularies 2013年3月出版

7.2 SC9/WG11 ISO/CD17316 International standard document link

Project leader: Belinda Zhou (China) より6月3日のWG11での議論の結果報告。

DIS段階5月16日投票結果からコメントへの対応を検討したが,7章と付録Cの修正がかなり難しい。2015年をIS化目標としている。

ISDL/IA代表(中国)からスピーチ

DISのためにIA設定が必要。CADPA(China Audio-Video and Digital Publishing Association)は香港で非営利組織として設立

SC9事務局(Todd)から報告

ISOからdraftが戻ってきて,ISO/CSから「RA設定に問題あり,IA名称についても修正」が求められている。夏が終わるころまでには修正案を再提出するのが望ましい。

従って,残念ながらIS化までに延長が必要となるが,長引けばTMBは自動的に案件をキャンセルすることになる。SC9は引き続きISO/SCと連絡をとっていく。昨日のWGは5時間を要して,スコープの修正も決定。タイトルもInternational Standard Link Identifier (ISLI)へ変更予定。

### 7.3 ISO3901 International Standard Recording Code (ISRC) [revision]

Project leader: Paul Jessop (UK) ( IFPL )

国名コードの問題について報告。ISRC 取得には ISO3166-1 国名コードの登録が必要であるが米国は US という国名コードによる登録許容量をオーバーし、2010 年から国名コードにはない QM というコードを追加採用している。一方少数の登録しかない国、たとえば英国領の Turks & Caicos 諸島では ISRC のルールに反するが他の地域からの登録を認めて TC というコードを提供している。このような支援を認めて、現行の TC コードを維持したい。今後 ISRC を改訂して国名コードを構成要素から外すつもりである。また新しいサービス ( ISRC-X mainstream , ISRC-Q qualified registrant ) も加えていきたい。

SC9 事務局から、現行の案件は 8 月が期限であるのでプロジェクトをキャンセルして new work item として再開しなければならない。米国にとっても重要な識別子であるため、継続のために支援したい。意見等があれば [Paul@countryanalytics.com](mailto:Paul@countryanalytics.com) へ。

### 7.4 ISO 15707 - International Standard Work Code (ISWC)

コンピーナの交替

## 8. Work items on which no progress is being made – Status and action to be taken

### 9. Systematic reviews

#### 9.1 2012 年定期見直しの結果

- ISO 7220:1996, Information and documentation – Presentation of catalogues of standards 継続承認 ( SC9/N674 )
- ISO/TR 21449:2004, Content Delivery and Rights Management – Functional requirements for identifiers and descriptors for use in the music, film, video, sound recording and publishing industries 廃止 ( SC9/N668 )

#### 9.2 Systematic reviews for 2013/2014

< 2013 年 >

- ISO 999:1996, Information and documentation -- Guidelines for the content, organization and presentation of indexes [last confirmation 2008-10-03]
- ISO 5963:1985, Documentation – Methods for examining documents, determining their subjects, and selecting indexing terms [last confirmation 2008-10-03]
- ISO 15706-1:2002, Information and documentation -- International Standard Audiovisual Number (ISAN) -- Part 1: Audiovisual work identifier [last confirmation 2008-10-03]
- ISO 2108:2005, Information and documentation – International standard book number (ISBN) [last confirmation 2008-12-15]

International ISBN Agency からの要請に従って、SC 9 は改訂作業の準備を行うこととした。今後はコンピーナに Stella Griffiths を選出し、参加国から専門家 ( 専門機関では

なく個人の選出)を遅くとも2013年10月末までに行う。

<2014年>

- ・ ISO 4:1997, Information and documentation – Rules for the abbreviation of title words and titles of publications [last confirmation 2009-07-10]
- ・ ISO 10324:1997, Information and documentation – Holdings statements – Summary level [last confirmation 2009-07-10]
- ・ ISO 10957:2009, Information and documentation – International standard music number (ISMN)
- ・ ISO 21047:2009, Information and documentation – International Standard Text Code (ISTC)

#### 10. 国際登録管理機関(RA)からの報告

ISO 4the abbreviation of title words and titles of publications

ISO 2108 ISBN

改訂に関して2013年4月に理事会で決定 2005年最終改訂

ONIX3.0からの変更 付録Dの更新 付録B追記

モノグラフへの付与や異なるフォーマットについては異なる番号を付与。

Digital rights management usage constraints といった新語の導入。

出版社自体の責務について記述追加。出版社に関するメタデータの充実。

将来の議論としてプロダクツとは何かを検討したい。

ISO 3297 ISSN 2013年RAに関する定期見直し。

ISO 3901 ISRC

ISO 10957 ISMN

ISO 15706 ISAN

825,000 データ収録 V-ISAN 45,000 ブルーレイに番号付与。

EIDR(The Entertainment Identifier Registry Association)との相互運用を始めている。

ISO 15707 ISWC

ISO 21047 ISTC

ISO 26324 DOI 中国がRAに登録。BowkerからIA変更。

ISO 27729 ISNI

2013年3月現在6.5ミリオンデータ 構造はANSI/NISOから提供

英国図書館とフランス国立図書館の代表による CENL( The Conference of European National Librarians)や CISAC(International Confederation of Societies of Authors and Composers)など参加

ISNI IAはISNI-AA ( assignment agency ) と QUALITYTEAM(図書館)から構成。

特に著作権管理のために識別子として役割あり。

ISNI-ORCID (Open Researcher & Contributor ID)と連携している。

- 11 Report from Ad hoc Identifiers Interoperability Group.  
グループ代表の Paskin 氏 ( International DOI Foundation ) から 6 月 4 日の会議報告  
メタデータのマッピングも含めて , 他の識別子との協調が必要。  
BISG(Book Industry Study Group)作成の Roadmap of Identifier は参考になる。  
Linked Content Coalition (an EU initiative) の活動をレビュー  
その LCC document “Principles of Identification,”のレビュー 次回会議で紹介
12. Report from Ad hoc Identifiers Integrity Group.  
グループ代表の Paul Jessop(International ISRC Agency)から 6 月 4 日の会議報告  
non-authorized agents による識別子乱用による市場での混乱が起こっている。各 RA  
が集まって議論した結果 , ISO/SC の仲介によって RA のトレードマークや特許登録取  
得について検討すべき段階にきていることを確認した。
13. Report from Ad hoc Registration Authorities
14. Items for future work  
SC4/WG11 での案件であった RFID への SC9 対応について  
Item identify library collection にとって長い。 SC4 での提案そのままでは SC9 対象  
とはならない。
15. Strategic Planning for 2013/2014
16. New liaisons
17. Requirements concerning a subsequent meeting  
2014 年 米国の LC で総会 2015 年北京 2016 年オーストラリア
18. Any other business  
IETF(the Internet Engineering Task Force)からの私的意見 : URN(Uniform Resource  
Name) Syntax ネット情報資源の識別子として URN を紹介。
19. 決議
  - 1 ISO CD/DIS17316(ISDL) の名称変更  
International Document Link Identifier に変更。DIS 承認後に RA の候補を求める。
  - 2 ISO3901(ISRC)の改訂プロジェクト  
現在のプロジェクトをキャンセルし今後改訂作業を支援し 7 月 5 日に新プロジェク  
トの New Item Proposal を行う。この間 , SC9 は連絡調整に失敗して作業遅延の原  
因となったことを謝罪。
  - 3 ISO15707 ISWC  
FX Nuttall 氏がコンビーナを終了するため , 新コンビーナと WG メンバーの選出を  
8 月 5 日に依頼する。
  - 4 ISO 7220 - Information and documentation - Presentation of catalogues of  
standards

定期見直しの結果，継続することを決定。

5 ISO 2108 - International Standard Book Number

International ISBN Agency からの要請に従って，SC 9 は改訂作業の準備を行うこととした。今後はコンビーナに Stella Griffiths を選出し，参加国から専門家（専門機関ではなく個人の選出）を遅くとも 2013 年 10 月末までに行う。

米国，英国，韓国から専門家選出が約束された。

6 ISO TR 21449 - Content Delivery and Rights Management

ISO TR 21449, Content Delivery and Rights Management を廃止。2014 年 5 月 10 日までに LCC(the Linked Content Coalition)document“Principles of Identification”を ISO White Paper あるいは Technical Report として改訂する提案を行う。

7 IFLA とのリエゾン 2013 Resolution 7 - Appointment of liaison to IFLA

IFLA(International Federation of Library Associations and Institutions)とのリエゾン準備。

8 次回会議

Washington DC, USA で 2014 年 5 月 5 日から 9 日に TC46 総会とともに開催。

9 感謝

AFNOR(the French Association for Standardization)と France Télécom – Orange に感謝

20. Closure of the meeting